

7. 教職支援の活動（任意の記載事項）

- (1) 公立学校を希望する学生を支援するため、充実したプログラムを準備している。教職教養、一般教養、専門教養の筆記試験対策、面接試験対策等を実施しており、指導は元校園長など学校現場の経験者が行っている。

2022(R4)年度卒業生 公立学校教員・保育士採用試験 合格者の状況

<小・中・高・特支>

校種	合格自治体および合格者数		
小学校	横浜市(11) 神奈川県(1) 川崎市(1) 相模原市(1) 大阪府豊能地区(1) 大阪市(2) 和歌山県(1) 兵庫県(11) 神戸市(5) 岡山市(1) 広島県・市(2) 鳥取県(10) 島根県(1) 愛媛県(5) 香川県(5) 高知県(10) 長崎県(1) 福岡県(1)		
中・高	兵庫県(2)	《過去2ヶ年実績》	
特別支援学校	横浜市(2) 兵庫県(1) 神戸市(1) 鳥取県(1)	2021(R3)	2020(R2)
計	77	62	82

<幼・保>

募集職種	合格自治体および合格者数		
幼稚園教諭	—		
幼稚園教諭 保育士 保育教諭	姫路市(3) 明石市(2) 高砂市(2) 加古川市(1) 高梁市(1) 小豆島町(1)	《過去2ヶ年実績》	
保育士	神戸市(4)	2021(R3)	2020(R2)
計	14	12	17

《過去2ヶ年実績》

	公立学校教員・保育士採用試験合格者	2021(R3)	2020(R2)
合計	91	74	99

(2) 学生時代に多様な経験をさせるために、学校支援ボランティアなどのボランティア活動を推奨しており、現在19の教育委員会と学校ボランティアの連携協定を締結している。多数の学生が、学校での授業や学級経営の補助、特別支援教育の補助、自然学校や神戸市ジュニアリーダーなど野外活動等に参加し、教職への理解や子ども支援の方法などを学校現場で学んでいる。さらに大学内に設置された子育て支援ひろば「すくすく」では、幼児教育・保育コースの学生が子育て支援のプログラムに参加し、遊びを通して保育を学んでいる。平成20年1月の開設以来、約66,000人が利用し、学生ボランティアは延べ約10,000人が活動に参加している。(2023(R5)年3月末)